

吉田つとむの政治活動の主要な経歴

年代、時期	政治活動や選挙実践	生活背景
10歳台	高1で原水爆禁止運動世界大会等に参加	高卒で、零細企業に就職
20歳台前半	ベトナム反戦運動参加、全共闘系運動に参加	反権威主義の思想グループ参画
20歳台後半	水俣病患者闘争の支援活動	休日も働き、夜は政治活動
20歳台後半	確認団体制度導入に応じた政党・政治家研究	漸進主義の思想グループ参画
20歳台終盤	友人らと国民政党期成同盟準備会発足	就業企業の事業整理で初失業
30歳台前半	サラリーマン新党創設参加、比例区名簿登載	転職を重ね、国会議員公設秘書
30歳台後半	サラリーマン新党衆議選立候補、供託金没収	創設された政党事務局を担当
40歳台前半	無所属衆議選立候補、供託金没収、	浪人を経験、泥水も飲む生活
40歳台前半	町田市議選立候補、進歩党次点41位	落選後に都議秘書、臥薪嘗胆
1994年2月	下野した自民党公認で市議選初当選、33位	情報公開を提唱
1997年1月	吉田つとむのホームページを始めて開設	インターネットを武器にする！
1998年2月	自民党公認で市議選2期目当選、29位	2期目には反映せず、3期目に躍進
2002年2月	自民党公認で市議選3期目当選、6位	議運委員長,議会のネット中継実現
2003年7月	支持者を増やすホームページの鉄則出版	学陽書房が商業出版
2006年2月	自民党公認で市議選3期目当選、5位	自民党会派の権力抗争で敗退
2007年4月	自民党公認で都議補選（定数1）、2位と惜敗	自民党内で排除され、離党する
2009年7月	完全無所属で都議選立候補、5位最下位落選	屈辱に耐えて霞を食べ、市議選へ
2010年2月	支持政党なしで市議選復帰、初のトップ当選	市議会内で戦って、副議長就任
2014年2月	支持政党なしで市議選、連続2期トップ当選	市議会内で戦い、奇跡の議長当選
2018年2月	支持政党なしで市議選、連続3期トップ当選	2021年3度目の都議選、6位落選
2022年2月	支持政党なしで市議選、連続4期トップ当選	この間無所属系のみで会派結成
2026年2月	支持政党なしで市議選、連続5期トップ当選	町田市議会選初の1万票超え
	現存実績では都内の5期連続トップの記録は、	公明党都議が1名のみ

